

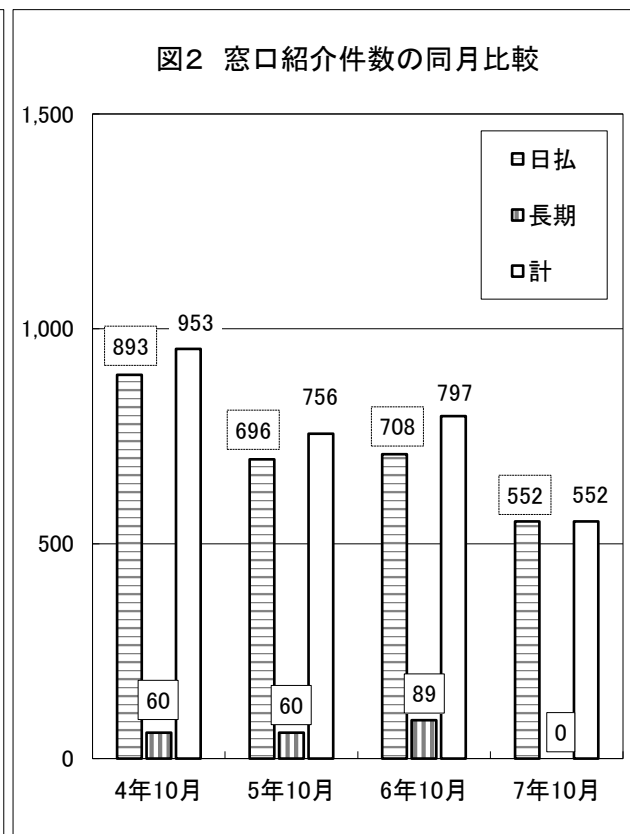
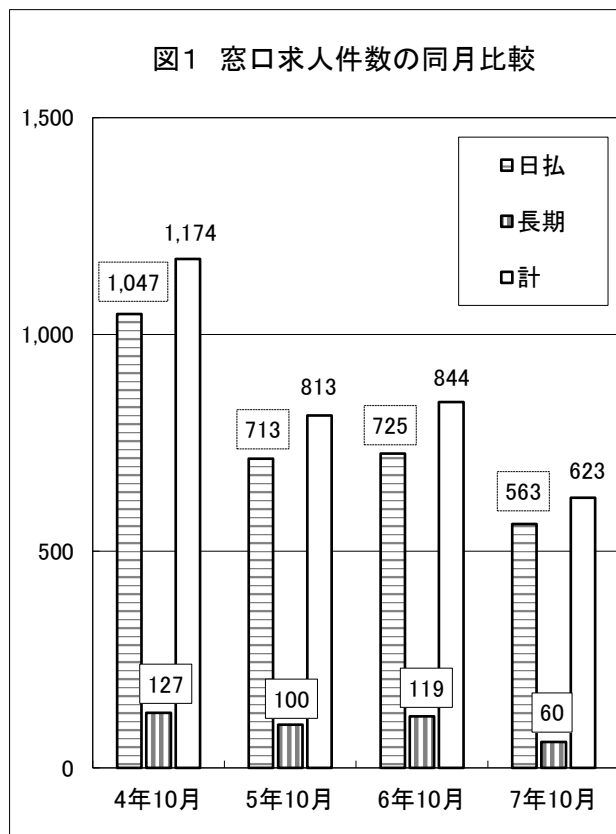
～職業紹介事業の実績(10月)～

(1) センター窓口における求人情数及び紹介件数の概要

職業紹介事業におけるセンター窓口からの求人情数及び紹介件数は、図1及び図2のとおりとなった。令和7年10月の窓口求人情数は623件（前年同月844件）、221件の減少（△26.2%）であった。

窓口紹介件数は552件（前年同月797件）、245件の減少（△30.7%）であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比で156件の減少（△22.0%）、長期は89件の減少（△100.0%）であった。



窓口求人	4年10月	5年10月	6年10月	7年10月	前年比	増減率(%)
日払	1,047	713	725	563	△162	△22.3
長期	127	100	119	60	△59	△49.6
計	1,174	813	844	623	△221	△26.2

窓口紹介	4年10月	5年10月	6年10月	7年10月	前年比	増減率(%)
日払	893	696	708	552	△156	△22.0
長期	60	60	89	0	△89	△100.0
計	953	756	797	552	△245	△30.7

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数（人数×日数）である。

(2) 紹介区分別

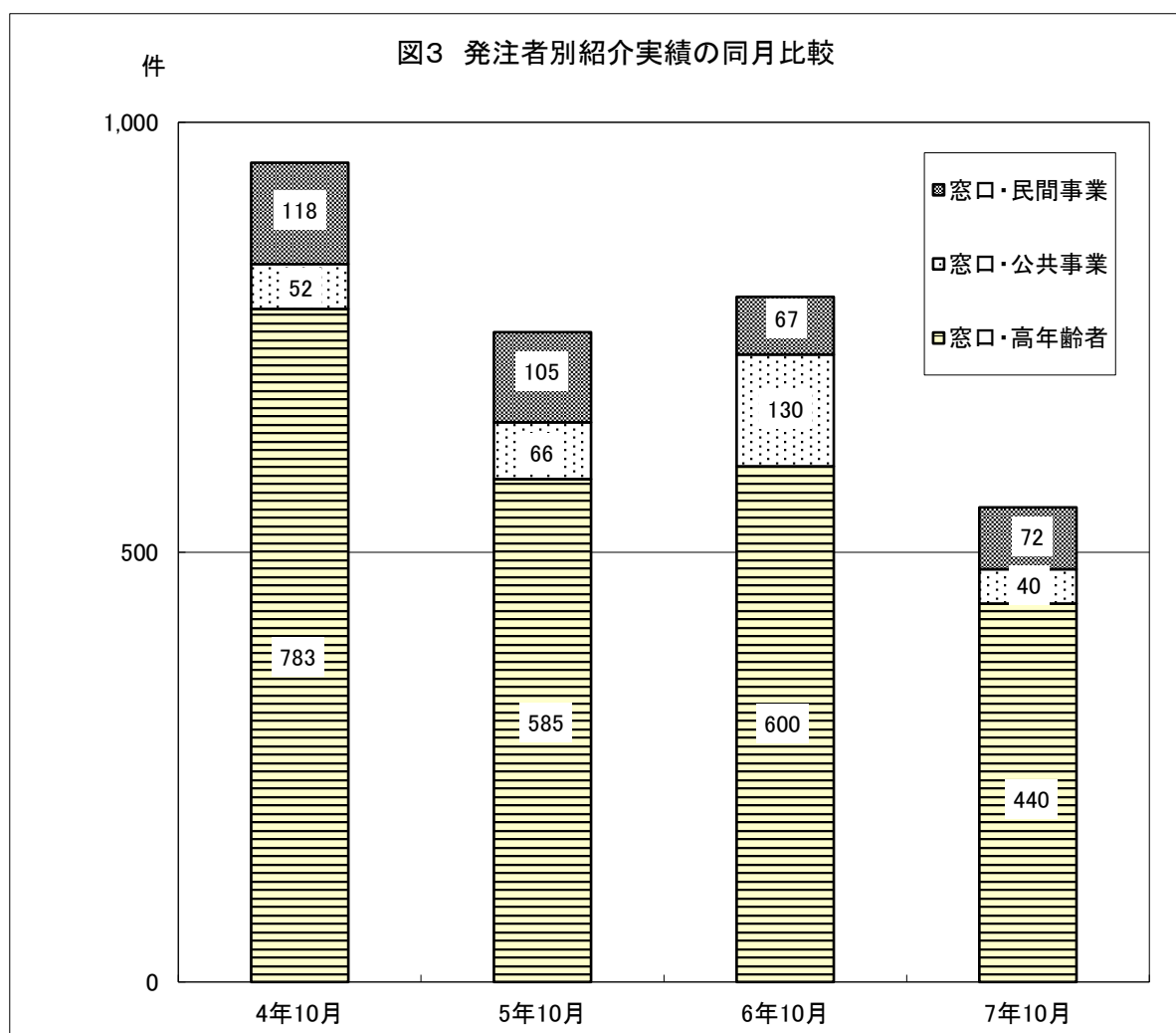
センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ① 「民間事業」は5件の増加（前年同月比7.5%、なお、日払は5件の増加、長期は前年度と変わらず0件）
- ② 「公共事業」は90件の減少（前年同月比△69.2%）
- ③ 「高齢者特別就労」は160件の減少（前年同月比△26.7%）

窓口計では、245件の減少（前年同月比△30.7%）となった。



	4年10月	5年10月	6年10月	7年10月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	118	105	67	72	5	7.5
窓口・公共事業	52	66	130	40	△ 90	△ 69.2
窓口・高齢者	783	585	600	440	△ 160	△ 26.7
窓口計	953	756	797	552	△ 245	△ 30.7

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、『何人』に仕事を紹介したかという観点から、紹介実績の動向をみる。令和7年10月の紹介実員数(=窓口計)は長期の紹介がなかったため、表1のとおり延べ件数と同じ552人であった。(前年同月711人)

民間事業では、日払の紹介実員数は72人(前年同月67人)、長期は0人(前年0人)であった。また、民間事業における窓口紹介実績の一日平均は、3.3人であった。

表1 紹介実員数の同月比較

		6年10月	7年10月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	67	72	5	7.5
	公共事業	44	40	△4	△9.1
	高齢者特別就労	600	440	△160	△26.7
紹介実員数(窓口計)		711	552	△159	△22.4

～生活相談・応急援護事業の実績(10月)～

(1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

令和7年10月の相談受付件数(=相談数(計))は表2のとおり76件で、6年10月に比べ1件の増加(0.1件/1日平均)となった。

新規来所件数は12件であった。

表2 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

		月総数				一日平均		
		6年10月	7年10月	増減数	増減率(%)	6年10月	7年10月	増減数
受付		75	73	△2	△2.7	3.4	3.3	△0.1
新規		11	12	1	9.1	0.5	0.5	0.0
	医療相談	2	0	△2	△100.0	0.1	0.0	△0.1
	生活保護等	2	3	1	50.0	0.1	0.1	0.0
	労働相談	0	0	0		0.0	0.0	0.0
	応急援護	26	28	2	7.7	1.2	1.3	0.1
	その他相談	45	45	0	0.0	2.0	2.0	0.0
相談数(計)		75	76	1	1.3	3.4	3.5	0.1

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない。

* 開所日数は、令和6年10月、令和7年10月ともに22日間であった。

(2) 応急援護の内訳

図4-1及び図4-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比2件の減少(△12.5%)、給食相談は2件の増加(50.0%)、物品相談は1件の増加(16.7%)、交通費相談は1件の増加(前年度0件)となった。

なお、10月の開所日数は、7年度、6年度は22日間、5年度は21日間、4年度は20日間であった。

図4-1 応急援護数(内訳)の同月比較

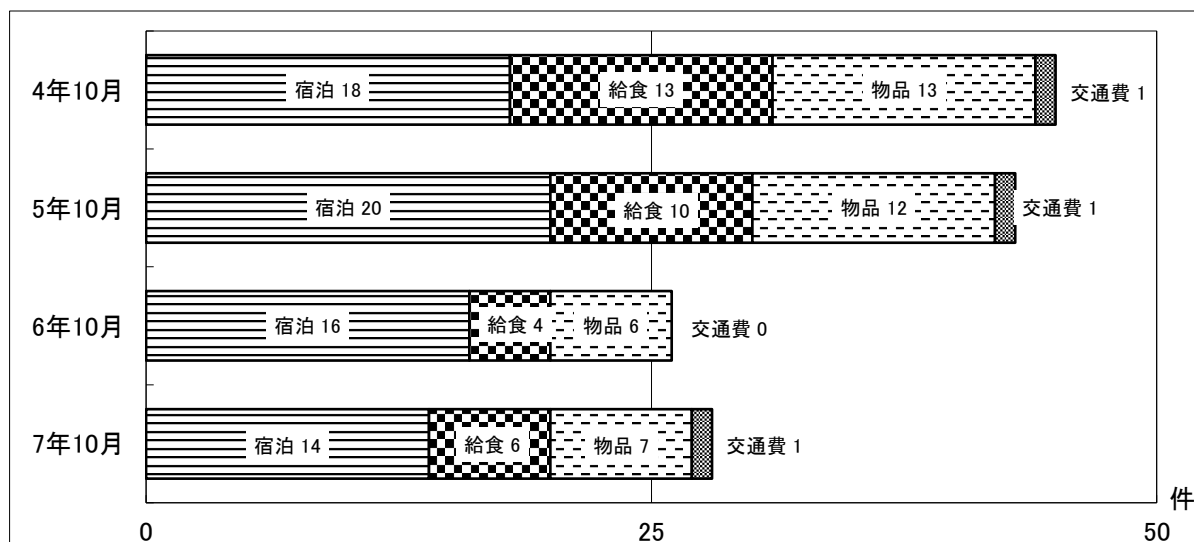


図4-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

